

緑小学校だより

2026年度 心の学校・緑小を目指して

校長 東峰 秀樹

例年より雪解けも早く、暖かな日差しと吹き抜ける風の心地よさに、春到来の高揚感が増している今日この頃。昨日9日(木)69名の1年生を迎え、全校児童417名で緑小学校の新たな1年のスタートを切ることができました。期待と希望、そして意欲に満ちた子どもたちの明るい表情を見て、今、胸に抱いているこの子どもたちの思いをカタチにしてあげたい、この1年間を確かな成長につなげる日々をしたいと、全教職員が思いを新たに、そして強い決意と覚悟を胸にしたところです。

緑小学校保護者の皆様、そして地域の皆様、改めまして、この4月から緑小学校の校長として着任いたしました東峰秀樹(とうみねひでき)と申します。昨年度まで3年間教育委員会に勤務しておりました。学校現場は4年ぶりとなります。緑小学校の子どもたちと共に学び、遊び、そして教職員・保護者や地域の皆様一丸で子どもたちのために教育活動を創り上げていくことを楽しみにしておりました。これから、よろしくお願いいたします。

さて、タイトルにある通り、これまでの緑小の歴史と伝統を継承しつつ、今年度は「心の学校・緑小」を学校づくりの柱に据えたいと考えております。子どもたち一人一人に「豊かな心」を育むこと、そのための「心の教育」の充実を図ってまいります。

豊かな心は、良好な人間関係、学びに向かう態度、道徳的判断と実践力などの基盤となるものであり、よりよい成長・よりよい生き方につなぐ原動力となるものです。

子どもたちが自分ごととして、心で感じ考えたことを、次の行動につなげていく…自分の納得できる生き方の素地を養い、重ねていく…そのような体験・学びを、教育を、すべての子どもたちに提供していきたいと考えています。子どもたちにとって、学校に行くのが楽しみとなる、毎日がワクワクのドラマティック空間となる学校を目指してまいります。

「心の学校・緑小」…その実現に向けて、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただければ幸いです。学校・家庭・地域が家族のような一体感をもち、「ファミリー・緑」
として、子どもたち一人一人の成長を支え、見守ることができたらと願っております。

子どもたちのため、誠心誠意、力を尽くしてまいりますので、温かいご理解とご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

校長としての考え、校長の目を通した子どもたちの頑張りや成長の様子については、学校だよりや学校HP等を通じて、随時お伝えしてまいります。保護者や地域の皆様とも、ざっくばらんに話ができればと考えておりますので、何かございましたら、お気軽に校長室にお立ち寄りください。